

第3期小鹿野町子ども・子育て支援事業計画策定業務委託仕様書

1 業務目的

本業務は、子ども・子育て支援法に規定される子ども・子育て支援事業計画各種事業を展開するために必要な内容を定めるため、第2期計画の成果を踏まえ、地域の現状・各種需要量・関連施策や事業の実施状況などを調査したうえ、新たな制度を踏まえ「第3期小鹿野町子ども・子育て支援事業計画」を策定することを目的とする。

2 業務期間

契約締結日～令和7年3月25日

3 業務内容

(1) ニーズ調査の入力・分析及び報告書作成

事業計画における需要量の見込みを設定するうえでの基礎資料とするため、住民の子育て支援に関する生活実態や要望等を把握するために町が実施したアンケート調査について、データ入力を行うとともに、調査の集計・分析結果等を取りまとめる。

調査対象者及び件数は以下の通りである。

- ①未就学児童が属する世帯 概ね200票
- ②小学生児童が属する世帯 概ね300票
- ③小・中学生 概ね200票

データ入力に当たっては、有効回答者の全件を入力し、記述回答の入力も行う。

分析に当たっては、需要量見込の算定に必要な基礎数値が明らかになるように配慮する。

(2) 基礎調査の実施、計画策定に係る現況まとめ

計画策定に係る基礎調査として人口、世帯、就業状況、従業地等基礎データ、社会経済の動向データや町及び県等の既存資料・データ等を収集・整理し、とりまとめる。また、各歳別男女別人口推計を行う。

(3) 策定委員会・検討会議の支援

策定委員会・検討会議の開催にあたり、必要な資料の作成、必要な助言、会議運営支援を行う。また、オブザーバーとして会議に出席し、必要な対応を行うとともに、協議結果について議事録を作成し、その後の作業に反映させる。

(4) 量の見込みと確保方策の設定

(1)の調査結果や推計人口等に基づき、各種事業の「量の見込み」を推計し、策定委員会・検討会議の意見等を踏まえ、計画における各種事業の目標量を算出し確保の方策についての検討支援を行う。

(5) 現状の分析と課題の整理

人口推計や国・県の動向、社会情勢等を把握するとともに、(1) 及び (2) の調査結果を踏まえ、本町の子ども・子育て支援を取り巻く現状を分析し、課題を抽出、整理する。また、これらの課題を解決するための方策等を提案する。

(6) 計画案の策定支援

(1) から (5) まで調査、分析及び検討結果、現行計画や小鹿野町総合計画等他計画との整合性を図ったうえで、計画素案を作成する。素案は、小鹿野町子ども・子育て会議の審議、検討結果等に基づき、修正を行い最終案を作成する。

(7) パブリックコメントの実施支援

計画案に関して小鹿野町が実施するパブリックコメントについて、意見に対する対応策の助言等の支援を行う。

(8) 計画書及び概要版の作成

確定した第3期計画の計画書及び概要版を作成する。作成にあたっては、図表やイラストを適宜挿入する等、町民がより見やすく理解しやすいものとなるよう工夫を凝らすこと。

(9) 本業務に関する全国的な情報収集・提供

子ども・子育て支援法等の関連法令や今後国が策定することも大綱等との整合を図るため、その内容について把握し、助言すること。

4 成果品

名 称	仕 様
アンケート調査報告書	A 4 判 50 頁、電子データ一式
現況調査報告書	A 4 判 30 頁、電子データ一式
計画書（本編）	A 4 判 1 0 0 頁、電子データ一式
計画書（概要版）	A 4 判 8 頁、電子データ一式
その他	本業務で作成した電子データ一式

電子データは Excel・Word とします。

5 報告及び協議

本業務の遂行状況について小鹿野町に随時報告し、必要に応じて協議するものとする。

6 著作権の帰属

本業務で作成された計画書及びデータの著作権は、小鹿野町に帰属するものとする。

7 個人情報の取扱い

本業務の遂行にあたっては、個人情報の取扱いについては十分に留意すること。

8 その他

本仕様に定めのない事項については、必要に応じて協議するものとする。